



院長の1分レクチャー12

【定期薬をやめるタイミング】

「しばらくお薬を続けましょう」と先生に言われて、少し戸惑いつつも「はい」と答えたことがある方、手を挙げてください。あー、たくさんいますね。その後、家で冷静になって考えてみて（しばらくっていつまでなんだろう）とモヤモヤしていませんか？

長期のお薬は、例えば喘息、アトピー性皮膚炎、便秘などで処方します。ひと言で言うところらの病気は、それぞれの部位の“強さ”、“弱さ”が原因で発症します。

気管支の強さが10点あれば喘息の症状が出ないとします。でも世の中には1点の子もいれば8点の子もいるのです。だから症状が出ないように「1点の子には9点分のお薬」、「8点の子には2点分のお薬」というようにその子の点数に合わせたお薬で底上げ（予防）しているわけです。

残念ながら点数は1週間や2週間では上がってきません。でも半年後、1年後、2年後はどうでしょう？体力がついて（成長して）10点になっているかもしれません。そう、お薬をやめるのはそのときなのです。

定期薬をやめたいときは必ず相談してください。

※「院長の1分レクチャー」はホームページや公式LINEアカウントからも読むことができます。



おおつか
こどもクリニック